



2021年10月14日
第46号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



横地申 第3号 「2021年度駅業務執行体制の再構築」(保土ヶ谷駅)に関する解明申し入れ団体交渉を行う③

第6項 保土ヶ谷駅のポイント清掃および降雪時の融雪器の取り扱いについて明らかにすること。
会社回答 必要に応じて管理駅で対応を行うこととなる。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> 具体的な対応を示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ポイントは全てベアリング床板で、メンテナンスフリー。
<ul style="list-style-type: none"> 融雪器の取り扱いについて示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 融雪器の管理・点検は管理駅で行うこととなる。点火作業も管理駅で行う。
<ul style="list-style-type: none"> 融雪器のタイプは電気式か点火式か。 	<ul style="list-style-type: none"> 点火式となっている。
<ul style="list-style-type: none"> ポイントの点検時間帯はどうなっているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的には夜間（終電後）となる。
<ul style="list-style-type: none"> 転てつ器の個数はいくらか。 	<ul style="list-style-type: none"> 9つ。降雪が予想される時は、臨時の配線も行う。運輸と連携して検討してく。
<ul style="list-style-type: none"> 点検する間隔はどうなっているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 何回という具体的な数はないが、シーズン前には基本的に行う。週1回ということではない。

第7項 輸送障害時の保土ヶ谷駅におけるATOS端末操作の取り扱いについて明らかにすること。
会社回答 運転取扱い業務に必要な資格を有した社員が取扱うこととなる。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> 異常時も含めて、現行で取り扱いはあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 輸送職はいないので、ATOS 常時扱いは普段は保土ヶ谷駅ではしていない。異常時は信号機故障など手引きが必要な時は資格を有した社員が対応をしている。基本は田端の指令でやるがどうしても現地でやる場合は指令の指示で行うことはある。
<ul style="list-style-type: none"> 横浜駅で操作するというだけでいいか。 	<ul style="list-style-type: none"> 資格を有した社員が現地に駆け付けて行うこととなる。
<ul style="list-style-type: none"> ATOSを扱うときはどういうときか。 	<ul style="list-style-type: none"> 信号機故障、電氣的鎖錠や指令から進路構成ができなくなったので駅でやるなどは考えられる。基本は田端でやる。指令では手引きはできない。基本は現地でやる。
<ul style="list-style-type: none"> 保土ヶ谷駅の配線などの現地教育を行っていく予定はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 駅の配線など必要な教育は行っていく。
<ul style="list-style-type: none"> 現地への駆け付けは横浜駅か支社を想定しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 駅で取り扱いをできる人か支社の取り扱いができる方どちらかで想定をしている。

委託の1月前になっても、委託後の業務の内容が分からない社員がいることが課題であると主張してきましたが、「管理者には教育をしている。管理者の指示に従えば大丈夫」という考えでいることが明らかになりました。私たちの考えは、一部社員しか知らないままでは、初動体制が遅くなることに懸念があります。施策実施にあたっては、実施日ありきではなく、担う社員の理解・納得が得られてからでなければ、迷惑を被るのはお客さまであることを忘れてはいけません。

引き続き、現場社員の声をもとに検証や要求などの団体交渉を行ってまいります。

団体交渉ができるから、施策に対する考えが明らかになる。労働組合がある強みを活かしていこう！